

うちとこのぎかい

3 月 議 会

NO. 192

2024. 5. 1

めいわ議会だより

池村の桜風景

C O N T E N T S



- P.2 委員会レポート
- P.4 議決結果一覧表
- P.6 その後どうなった
- P.8 キラッと輝く人たち

総務産業常任委員会

2/29

主な内容 ● 次世代役場構築をめざしたフロントヤード改革

- まちづくり戦略課より、本町は、まちの将来像を「住みたい、住み続けたい、豊かなところを育む、歴史・文化のまち明和」と定めており、町民に寄り添ったデジタル社会をめざしています。子育て世代、特にデジタルネイティブ世代をターゲットとして、マイナンバーカードを活用し、役場に来なくとも既存の行政サービスを楽しむことをめざし、徹底的なBPR（業務改革）を推進することにより、フロントヤード、バックヤード双方の改革を行い、効率化、住民サービス向上をめざし、庁舎内の横展開も見据えた実証を行うと報告がありました。委員からは、マイナンバーの安全性も伝えながら進めていくよう要望しました。
- 建設課より、流域治水対策について、令和6年度は道路冠水箇所6カ所にセンサー設置と、AIシステムに学習を行い、予測と実際の差を調整して精度を上げ、令和9年度から本格運用を

めざすと報告がありました。

- 産業振興課より、大淀地区漁業者29名が活動組織を立ち上げ、昔のような豊かな大淀の海を復活させるため、水産多面的機能発揮対策事業「※海底耕耘」をしていくと報告がありました。
※この海底耕耘事業は令和5年7月に当委員会が兵庫県明石市を視察し、情報提供したもので、今後バックアップしていきたいと思います。
- 税務課より、令和6年度評価替えについて、町内の鑑定額は全体として3年前と比較し下落しているが、評価方法の見直しにより評価額が上昇する土地もあり、明和町全体としては微減の見込みであると報告がありました。
- 上下水道課より、現在、上水道と下水道の納付書は別々に送付されているが、令和6年7月請求分から一元化し、1枚の納付書に変更されると報告がありました。

教育厚生常任委員会

2/29

主な内容 ● 教育支援センターの明和町内設置を予定

- 生活環境課より、明和町公共施設における再生可能エネルギー導入可能性調査の結果概要について説明がありました。
- 住民ほけん課、健康あゆみ課から、健康・福祉に関する計画のパブリックコメントの実施結果についての報告がありました。
- 教育課より、2点の説明がありました。
①教育支援センターの明和町内設置について
教育支援センターとは、小中学校を長期間休んでいる児童生徒等が、学校に通わなくても学習を進めたり、集団生活を学べる場所として教育委員会等が運営する公的機関です。現在、明和町には設置されておらず、希望される場合は松阪教育支援センターが受入れ対象となっています。
明和町への設置時期については、令和7年度開設が目標で、開設予定場所は修正集学校の2教室との報告を受けました。

②小中一貫教育導入に関する進捗状況について
基本目標は、明和を愛し未来を拓く子どもの育成。園、小中学校が連携を密にし、一貫性のある教育を実施し、地域と共にある学校づくりを推進。ふるさととのつながりとして明和科（仮称）を創設し、地域に伝わる伝統や文化、歴史自然、産業などに触れ、人々との出会いを通し、ふるさと「明和」への想いを育てる。明和町における日本遺産につながる題材を中心に、明和町の魅力を学ぶ。「明和」の良さを語れる子どもを育てる。

以上の報告を受けました。

委員からは、小中一貫教育の導入に際し、教職員の負担が過重にならないようにとの意見がありました。



小学校建設等調査特別委員会

2/26

主な内容 ● 第1期再編小学校等整備事業等について

- 「第1期再編小学校等整備事業について」、「運営準備関係について」、「跡地利用について」の3点につき、説明・報告を受け各項目毎に質疑意見、要望を行いました。
整備事業については、地域に開放される施設利用にあたり、利用される方々が迷わないような通路表示をしていただく事、また設計図面にも明示していただくよう提言しました。

運営準備については、スクールバス停留所（案）について、地元との協議・今後の運行経路・雨天時の子ども達の安心・安全を、どのように確保するのかを考慮するように問い質しました。
跡地利用に対しては、意見交換会での町民の方々の意見を聞かせていただき、地域との柔軟な対応を今後とも進めていくことが重要であるとの考えを示しました。

下水道料金見直しに関する調査検討特別委員会

2/26

主な内容 ● 下水道料金の検討について

- 従量制・人数制を統一した料金改定の収支シミュレーションなどについて説明がありました。
国（総務省）から公営企業の経営にあたって通知されている、 m^3 当たり月150円を目安として改定を行った場合の案①と、一般会計からの赤字負担金を0とした案②の、2つの案が示され、料金は、案①では現従量制料金が約30%増、現人数制料金が15%増、案②では現従量制料金が約64%増、現人数制料金が44%増となり、収支シミュレーションは、現在の事業全体で約

4,400万円赤字収支となっているのが、案①で約2,400万円の赤字収支に、案②で約20万円の黒字収支になることから、町は今後、下水道協議会等で丁寧な説明を行い、町民の皆様からのご理解ご協力をいただけるよう、料金改定の具体的検討をしていくとのことです。
委員からは、現状の下水道施設のストックマネジメントを推進し、事業運営全体の長期計画を策定するよう要望いたしました。

議会改革特別委員会

2/26

主な内容 ● 各部会の進捗状況について

- 2月26日に議会改革特別委員会を開催し、各部会の進捗状況を確認しました。
【基本条例部会】
これまでに7回の条例部会を開催し、条文の作成をいたしました。今後は、逐条解説の作成に取組みます。
【ペーパーレス部会】
これまでに4回の部会を開催し、以下の3点について、まちづくり戦略課と協働で取組みます。
① 国、県での推進しているLoGoチャット（自治体向けビジネスチャット）を活用し、議会議務局の業務の簡素化と同時にペーパーレス化に取組みます。

- ② 委員会では、2画面モニターを利用し、見やすい資料づくりと、タブレット端末の活用をサポートしていきます。
- ③ タブレット端末の活用とペーパーレス化を推進するため、見やすく、使いやすい議会システムのフォルダを工夫することとしました。
令和7年度よりペーパーレス化を完全に実施できるよう取り組んでいきます。

【定数部会】

これまでに3回の部会を開催し協議の上、第三者委員会を設置することになりました。
今後は、議員定数、報酬に関するアンケートの実施等、協議、検討を重ね取組みます。

令和6年第1回定例会が、3月5日から3月15日までの会期で開かれ、提案された議案は原案のとおり可決しました。それぞれの結果は下記の通りです。なお予算特別委員会が3月11日から13日にわたり開かれました。

議決結果一覧表

議案番号	件名	結果
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について【間宮高史氏】	同意
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について【浅尾健氏】	同意
承認第1号	専決処分した事件の承認について 令和5年度明和町一般会計補正予算（第8号）	承認
議員提出議案 第1号	明和町議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例	可決
議員提出議案 第2号	明和町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定	可決
議案第2号	行政組織変更に伴う関係条例を整理する条例の制定	可決
議案第3号	明和町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第4号	明和町空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第5号	明和町空家等対策協議会条例の一部を改正する条例	可決
議案第6号	明和町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
議案第7号	明和町介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第8号	明和町介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第9号	明和町介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第10号	明和町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可決
議案第11号	明和町幼稚園条例を廃止する条例	可決
議案第12号	明和町指定居宅介護支援等の事業の人員、設備及び運営に関する基準条例の一部を改正する条例	可決
議案第13号	明和町水道事業給水条例の一部を改正する条例	可決
議案第14号	伊勢市との定住自立圏形成協定の変更について	可決
議案第15号	令和5年度明和町一般会計補正予算（第9号）	可決
議案第16号	令和5年度明和町斎宮跡保存事業特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第17号	令和5年度明和町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第18号	令和5年度明和町介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第19号	令和5年度明和町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第20号	令和5年度明和町下水道事業会計補正予算（第2号）	可決
議案第21号	明和町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第22号	明和町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決

議案番号	件名	結果
議案第23号	明和町フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第24号	明和町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第25号	明和町介護保険条例の一部を改正する条例	可決
議案第26号	三重地方税管理回収機構規約の変更に関する協議について	可決
議案第27号	令和6年度明和町一般会計予算	可決
議案第28号	令和6年度明和町斎宮跡保存事業特別会計予算	可決
議案第29号	令和6年度明和町国民健康保険特別会計予算	可決
議案第30号	令和6年度明和町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	可決
議案第31号	令和6年度明和町介護保険特別会計予算	可決
議案第32号	令和6年度明和町後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第33号	令和6年度明和町水道事業会計予算	可決
議案第34号	令和6年度明和町下水道事業会計予算	可決
議案第35号	明和町税条例の一部を改正する条例	可決
議案第36号	令和5年度明和町一般会計補正予算（第10号）	可決
請願第1号	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める請願	採択
請願第2号	若者のオーバードーズ（薬物の過剰摂取）防止対策の強化を求める意見書の提出を求める請願	採択
発議第1号	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書	決定
発議第2号	若者のオーバードーズ（薬物の過剰摂取）防止対策の強化を求める意見書	決定
発議第3号	防災・減災、国土強靱化対策の拡充を求める意見書	決定

各議員の賛否

賛否の分かれた議案のみの表示です。

議員名 議案番号	宇田 雅行	中井 啓悟	田邊 ひとみ	新開 晶子	江 京子	北岡 泰	辻井 成人	山本 章	瀬田 萌	高橋 浩司	綿民 和子	下井 清史	松本 忍	奥山 幸洋
議案第15号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第25号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	
議案第26号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	
議案第27号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	
議案第29号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	
議案第31号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	
議案第32号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	
発議第1号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	

議長 奥山幸洋は採決に加わりません。ただし、可否同数の場合は議長採決。「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席。

議員活動あれこれ

能登半島地震被災地復興と 防災・減災の要望書を提出

令和6年1月24日、町長に議会からの『要望書』を提出しました。主な内容は、①国・県との連携や、相談窓口設置、収集した情報の町民への情報提供を行い、防災・減災に向けた支援ネットワークの構築を進めること②今後の災害時に備え、緊急連絡網と情報提供システムの強化③職員派遣による町民サービス低下を防ぐための職員負担の軽減措置を講ずることなどの準備を万全にすることです。

能登半島地震義援金の 街頭募金活動について

明和町議会は、令和6年1月27日と2月3日にイオン明和店様のご協力をいただき、能登半島地震義援金の街頭募金活動を行いました。募金額は184,070円でした。厚くお礼申し上げます。この募金は、町議会からの義援金14万円と合わせて、令和6年能登半島地震義援金専用口座へ、送金いたしました。

議員一同、被災地の1日も早い復興と、地域住民の皆様の安寧を心よりお祈り申し上げます。

その後どうなった？



シリーズ
第100回

このページは、1年前の一般質問がその後どうなったかを皆様にお知らせするものです。

- Q 一般質問の主な内容
- A Qに対する答弁の内容
- こっぴどい 現在の取組状況や結果など



令和5年 3月定例会より

Q

今後、新型コロナ対策交付金のような交付金があった場合は、町民第一の事業選択をお願いしたい。
(中井啓悟議員)

A

町民第一の視点で、効果的な施策を検討する。

こっぴどい

令和6年度は、商品券事業、学校給食への支援、事業者への支援、水道料金の減免など、町民や事業者への支援が実施されている。

Q 自治会運営における現状と課題について。
(下井清史議員)

A 行政から自治会へ適切に働きかけていく。

こうなった

自治会等活動奨励金支給事業を新たに開始した。多くの自治会等が当該制度を活用して、環境美化等の地域活動に取り組まれている。

Q 支え合う助け合う地域社会の構築のため買い物援助や生活援助サービスの推進をもとめる。
(北岡泰議員)

A デマンド交通の整備を進めながら移動販売事業者とも連携し、買い物を楽しめる場を広げていきたい。

こうなった

デマンド交通では高齢者の買い物利用が増えている。また、自治会活動としての買い物支援に対する奨励金の制度を整備した。

Q 指導主事及びICT支援員について、他の自治体との比較は。
(山本章議員)

A 指導主事は県内20市町が2名以上配置で、複数配置が望ましい。ICT支援員は、文科省の標準に基づき2名配置している。

こうなった

令和6年度より、教育委員会事務局に指導主事2名を配置した。ICT支援員についても2名以上の体制を確保している。

Q ジェンダーステレオタイプ等、作られた意識を変えていくための取り組みを問う。
(田邊ひとみ議員)

A 地域の課題を男女が協働して解決できるよう男女（みんな）の連絡会とも連携して取り組んでいきたい。

こうなった

男女（みんな）の連絡会と連携して、男女共同参画映画祭、男女共同参画講座、町議会議員との交流会を開催し、啓発を行った。

Q 「安心して乳幼児を伴う外出ができる環境づくり」を求める。ベビー休憩室（授乳室）設置の現状と計画は。
(瀬田萌議員)

A 現状、公共施設には1箇所あるのみだが、観光施設に組立式ブースの導入を考えている。

こうなった

観光面ではいつきのみや地域交流センターに移動式のを2基、整備が完了している。他の施設についても検討していく。

キラッと輝く人たち

「シニア世代の集いと 活躍の場をつくり、 ふるさとの活性化に貢献！」

呉竹倶楽部（会長 森下幸生）

今年で9年目を迎える呉竹倶楽部（2015年3月19日 斎宮の日に結成）は部員19名と特別会員4名で斎宮牛葉地区の60代～80代の元気なシニアで構成したグループです。

主な活動項目は史跡公園口休憩所と、さいくう平安の杜の管理業務及び内部の案内や、古代伊勢道沿い、園内、斎宮駅庭園花壇で四季の花を育てたり、斎王まつりや観月会など各種イベントの協力。また、「地域の皆さん



こどもわいわいフェスティバルにて

の健康に貢献する」を目標にフラワー＆ベジタブルdayを設け、野菜の種まきから収穫までメンバーで行い、健康野菜無人販売所を開設し、新鮮・美味しい・激安で大好評です。

地域への活動として、毎年斎宮小学校の1年生の「むかしの遊び」に参加し、子供たちにこま回しや竹とんぼなどを教えたり、資源ごみの回収などPTA活動にも協力しています。

編集委員より

世古口前町長 ご逝去について

世古口哲哉前町長が、2月7日に逝去されました。世古口氏は平成30年12月から町長を務められ、町の発展にご尽力いただきました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

令和6年度議会懇談会について

明和町議会では、町民の皆様に開かれた議会をめざす活動の一環として、昨年夏に各地区会場に議員がお伺いし、議会懇談会を開催いたしました。今年度の開催につきましては、決まり次第お知らせいたしますので、よろしくお願いします。

より良いまちづくりのために 共にがんばります！



松本副議長

下村町長

奥山議長



明和町議会は、
令和6年2月に地域振興発展
及び住民福祉の向上のため、
議会の活性化に努めた功績で、
全国町村議会議長会より
表彰を受けました。

議会だより編集特別委員会

委員長：田邊 ひとみ 副委員長：宇田 雅行

委員：新開 晶子、山本章、瀬田 萌、高橋 浩司、綿民 和子、下井 清史

令和6年 第2回定例会 6月10日（月）午前9時から

■一般質問は6月10日・11日を予定しています。
（変更の場合あり）

詳細は、議会事務局までお問い合わせください。